

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型児童療育支援事業所 とともに		
○保護者評価実施期間	令和7年2月 18日		～ 令和7年 3月 8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14人	(回答者数) 11人
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 14日		～ 令和7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○訪問先施設評価実施期間	令和7年2月 18日		～ 令和7年 3月 8日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	14人	(回答者数) 10人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 12日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・デイを併用しているお子さんなので学校とは違う普段の様子などの共有ができる。	・子供の特性や性格などから考える支援の方法を学校と共有し提案することができ連携した支援につなげている。	・学校での課題など場所が変わることで見えてくる困りごとなどにも取り組めるよう今後も職員のスキルアップに努める。
2	・わかりやすい記録の作成を心がけ保護者の方からも好評を得られている。	・読みやすい文章や表現を意識し記録を読んだ保護者が想像ができるような文章を心がけている。また支援計画に則った観察項目や支援が残せるよう努めている。	・職員のスキルアップ、観察の着目はそれぞれだが支援計画に沿った目線で各々が記録をまとめられるように心がける。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・一部の訪問先での訪問の際の取り組みや支援のあり方に十分な説明が足りておらず誤解を与えてしまっていた。	・各学校への細かな気配りや配慮が足りなかった。	・訪問事業の開始の際に口頭だけでなく文書をお渡しするなどし訪問支援のあり方についての理解と協力を得る。
2			
3			

# 保護者等向け 保育所等訪問支援評価表

公表日： 令和 7年 3月 14日

事業所名：保育所等訪問支援 多機能型児

童療育支援事業所ともに

対象人数（保護者）14人 回答者数 11人 回収 78.6%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	6	1		4		契約時他適宜わかりやすく説明ができるよう改善してまいります。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	9			2		
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	11					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	9			2	授業だけではなく校外活動にも訪問してもらえバランスよく支援してもらえ助かります。	
	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	11				いろいろな先生の名前でレポートが来るので十分な人員だと感じる	
適切な支援の提供	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11				学校の先生とのやり取りの中で親には直接言いづらい困り事なども聞いてくれ支援を受けることができた。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	11					
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	11					
	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11				丁寧な説明を聞くことができたので分かりやすかったです。	

保護者への説明等

13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	7	1	1	2		研修の場を設けられていないので実感としてはよくわからないというご意見が多かったと思います。今後は資料の提供など目に見える形での情報をより多く実施したいと思います。
15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていますか。	11					利用日の様子を細かく教えてもらい意見交換できていると思います。
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10				1	レポートの中で毎回困りごとに対しての助言などを入れてくれている。
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11					すぐく母親の気持ちや状態を理解し意見も取り入れてもらえてる。
18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11					苦情を言ったことがないのでわからない
19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					訪問支援の様子のお知らせの後に保護者への意見を求めてもらえるので思いを伝えやすい。
20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	10				1	
21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	10				1	
22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	11					

	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	1			ホームページでの公表や毎月のお便りを発行しております。保護者の方への周知を今後も広く行ってまいります。SNS活動は現在のところ予定しておりません。	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11					
非常時等の対応	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	10			1	緊急時は連絡を取り合える態勢はできております	
	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11					
満足度	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	10	1			訪問が参観日と重なった時母親が到着するまで訪問担当の先生と一緒にいてくれたから頑張ったと教えてもらったことがある。励みにしてるし訪問を毎回とても楽しみにしている。	嬉しいご意見ありがとうございます。保護者の方やお子様本人ともお話をさせてもらうなどして負担のない支援を今後も続けてまいります。
	28	事業所の支援に満足していますか。	11				登校拒否のあった日がちょうど訪問の日でそれを楽しみに登校してくれて助かった	

<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">公表</div> <span style="font-size: 1.2em; margin-left: 10px;">訪問先施設からの事業所評価の集計結果</span>
---

事業所名	公表日	令和7年3月14日
多機能型児童療育支援事業所 と もに	利用児童数	17人 令和7年3月7日 回収数 10

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
0	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	7	3		助言や説明というのではなくお互いの情報交換ができたという面で良かった。デイで取り組んでいることを教えていただき学校でも取り組めるようにしました。	ありがとうございます。今後もお子さんの特性を理解したうえでの取り組みのご提案や丁寧な説明を心がけてまいります。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	7	3		子供の特性をよく理解できていてその子にあった支援など参考にすることができた。	お子さん一人一人の特性や性格、得意不得意などを考慮したうえでの支援を今後も提案できたらと考えます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	9	1		質問にも丁寧な回答があつてありがたい。その子に合った支援や理解があるが知識が豊富なので聞きやすい。	今後とも丁寧な対応を心がけていきたいです。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	7	2	1	課題等がそれぞれの場面で違うので一概には言えない。実際に学校の様子を見に来てくださることで問題の解決と一緒に考えることができて心強い。子どもの成長は一朝一夕ではなく効果は簡単には反映されない。	お子さんの長い成長を見据え支援を継続してまいります。また過ごす場所により課題も変わってくるかと思ひます。今後も情報共有をしながら課題解決に向け同じ方向に歩んでいきたいと思ひます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	8	2		それぞれのお子さんに対して適切に支援されていると感じる	児童、保護者だけでなく訪問先でも満足いただけるよう支援を継続いたします。

其他のご意見	ご意見を踏まえた対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支援員の方と情報共有ができてありがたい</li> <li>・ 学校とデイでは見せる姿が違うこともあるので普段の様子を知ることができるのはとても助かっている</li> <li>・ 学校での困りごとを共有して支援内容を一緒に検討してもらえるのも心強い</li> <li>・ 訪問とデイの事業所が一緒なので日頃の様子や支援の方法などを直接質問し共有しやすい</li> <li>・ 普段の授業だけでなく交流会などの行事も見に来てくれるいろいろな姿を見てもらえるのは良かった</li> <li>・ 普段の様子など私達もわからないことを共有できるのでありがたい</li> <li>・ 学校側は本事業についてどのような施策で何を目的としているのかが分かりづらい。書面などでいいので概要を説明してもらえるとより効果を得られると思う。</li> <li>・ 学校も事業所も更にスキルアップをして効果的な支援を目指していく必要がある</li> </ul>	<p>・ お忙しいなかたくさんのご意見ありがとうございました。今後もお子さんの成長を訪問先の先生方と同じ方向を向いて一緒に支援ができれば幸いです。学校 デイと過ごす場所でそれぞれに見える課題などを今後も共有し支援につなげて行きたいと思ひます。また、訪問支援の目的についてよくわからないというご指摘もありがとうございました。説明が足りず申し訳ありませんでした。今後は訪問支援開始時には口頭での説明に加え書面をお渡しするなど丁寧な対応を心がけたいと思ひます。今後とも訪問支援へのご協力をよろしくお願ひいたします。</p>

## 事業所における自己評価結果

事業所名	多機能型児童療育支援事業所 ともに
------	-------------------

公表日 令和 7年 3月14日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	8	0	基本的には教材は持参していないが必要時には使用できる準備はある	
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0	同じ学校の児童は時間調整などを行ない単一での訪問を行なっている	
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	全職員が参画している	
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	年1回評価表に協力いただいている	
	5 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	いつでも意見を出し合えるツールを使用しその都度業務改善を行っている	
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	4	第三者評価は行なっていない	必要に応じて各所の意見や評価を参考に業務にあたる
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	外部内部とも年に数回研修参加をしている	訪問に特化した研修にはまだ参加できておらず機会があれば参加したい
	8 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	8	0	児童の要望を聞き訪問の仕方を検討するなど職員絵検討しながら可能な対応は行っている	
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	各職員の意見も聞きながら作成し共通理解を持ち支援している	
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	8	0	訪問先の意見も可能な限り取り入れ作成するよう努めている	

## 適切な支援の提供

11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	常に共有できる体制が取れている	
12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	国の様式に基づき独自のアセスメントシートを活用している	
13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	ガイドラインに基づき具体的に設定し支援している	
14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	訪問諸君だけでなく全職員で共有し支援にあたっている	
15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	始業前にかかわらずいつでも情報共有が行えるツールを使用している	
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	毎回必要な情報共有を行ない全職員が意見を出し合える 記録等をすぐに確認できるツールを使用している	
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	8	0	訪問先の意向を必ず聞き可能な限り尊重している 相手方に合わせた訪問の仕方を行なうなど配慮している	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	8	0	必ず記録をとり日々の支援にも活かしている 強度行動障害児童には別に記録を作成している	
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	年2回以上見直しの機会を設けている	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	児童発達支援管理責任者または施設長が参加している	
21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	訪問先の受け入れが良く連携しやすくなってきている 既存の連絡会議に参加したり個々の機関との連携に努めている	

関

係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	担当者会議や訪問毎に情報共有を行ない以降の際にも理解を深めている	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	8	0	他事業所にも意見を聞きながら支援している 必要時には医師や行政に助言を求めている	訪問に特化した研修にはまだ参加できておらず機会があれば参加したい
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	4	必要に応じて参加できる体制はできている	出来ていないが機会があれば参加したい
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	訪問後に経過や状況を確認し合うことで継続的な支援と質の向上を目指している	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	2	保育所等訪問支援に特化しては行えていない	
	保 護 者 等 へ の 説 明 等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	契約時に行なっている
28		訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	8	0	行なうように努めているが、理解を得ることの難しい場所もある	
29		保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	日々のご意見も参考に計画作成に努めている	
30		「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	8	0	得られている	
31		定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	8	0	随時相談できる体制が取れている	
32		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	6	2	放デイ併用の児童なのでデイのイベントを通して交流できる機会や活動の工夫をしている	父母の会はない。放課後等デイサービスや児童発達支援はイベントがあるが訪問支援に特化しては行えていない
33		こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	随時相談できる体制が取れておりその都度迅速に対応できるよう努めている	

	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	事業所としての通信や保護者への連絡体制や情報の提供はできている	訪問支援に特化しては行っていない
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	日頃から重要性を意識するよう努めている	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	丁寧に話を聞くことを心がけ配慮し可能な限りしている	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	8	0	訪問毎に出来ている 体制整備も行なっている	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	8	0	担当者会議等を通し行なっている 必要時には電話や面談等連絡を取り合えるようにしている	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	8	0	HUGのツールを利用し共有している 必要時には個別に電話や面談も対応ができる	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	日頃から重要性を意識するよう 共通認識の下努めている	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	8	0	訪問毎に出来ている 体制整備も行なっている	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	通所支援と連携し行なっている	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	通所と併用のお子さんには訓練等も行えている 職員は機会があれば研修の参加もできる	訪問児童や訪問先での訓練は機会がなくできていない
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	全職員で共有し検討している	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	毎月委員会を開催している また必要な情報は関係機関と連携している	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	毎月委員会を開催している また必要な情報は関係機関と連携している	